

令和2年2月 28日

第一内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「深層学習を用いた造影超音波内視鏡画像における膵腫瘍自動診断についての検討」への協力のお願い

第一内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2016年3月1日～2019年12月31日に当科において、膵腫瘍診断目的に造影超音波内視鏡検査を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2025年3月31日

研究目的・方法：

膵腫瘍診断目的に造影超音波内視鏡検査を受けられた患者さんの、腫瘍の造影効果、腫瘍のTIC値、組織診断、細胞診断などをデータベース化し、さらに深層学習を用いて検討することで、膵腫瘍に対する深層学習の有用性に対するエビデンスの構築を図ります。

研究に用いる試料・情報の種類：

年齢、性別、検査対象疾患

腫瘍の位置、大きさ、辺縁、エコーパターン、造影効果、腫瘍のTIC値、組織診断、細胞診断

画像データ、手動で作成した正解領域、その領域に関するアノテーションおよび画像所見

試料・情報の提供：学内の他学部との共同研究のため、研究に用いる情報は岐阜大学工学部にも提供されます。また、近畿大学医学部 消化器内科、National Taiwan University, Department of Gastroenterology からも試料の提供を受けます。

研究組織：

岐阜大学医学部附属病院 第一内科 医員 岩佐悠平

岐阜大学工学部 電気電子・情報工学科 教授 原武史

近畿大学医学部 消化器内科 竹中 完

National Taiwan University, Department of Gastroenterology Yu-Ting Kuo

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、

試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
電話番号 058 - 230 - 6308
氏名：岩佐悠平

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
氏名：岩下拓司